

市長への手紙 ③1

仕事探しの期間

出産を機に勤め先を退社しましたが、家族は増えたのに収入は減り、家計は苦しい状態です。子どもも2歳になり、働きたい気持ちはあるのですが、子どもを預けるところがありません。仕事を探そうと思っても、保育園で預かってもらえないでしょう。就業証明がなければ入園は無理というところでは、いつまでたっても働けません。

20代 女性

2歳の子を預けたい

《市長からの回答》
 保育園は児童福祉施設になりますので、だれでも入れることのできる施設ではなく、基準が設けられています。

まずは児童福祉課で相談を、保育園入所1カ月内なら承諾

- ① 家庭内・外労働
 - ② 母親の出産、疾病
 - ③ 病人の看護
 - ④ 家庭の災害
- しかし、最近では雇用する企業側

「みなさんの声」毎月15日号で掲載

問い合わせ 広報広聴課(内274)

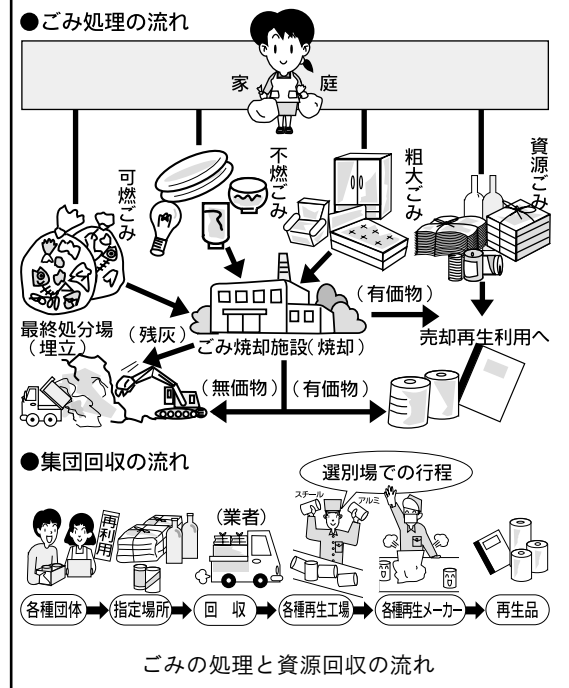
ゴミゼロ社会へ ①

今、ごみ問題は、深刻な状況となっております。経済発展に伴う大量生産・大量消費は、私たちの生活を豊かで便利にする一方、発生するごみの量を増加させています。ごみを処理するに

私たちに できる

は、たくさん処理経費がかかります。その処理経費には、私たちの貴重な税金が使われているのです。このままごみが増え続けると、近い将来、焼却灰を埋め立てる最終処分場も満杯になります。新たに処分場を探すのも、社会情勢を考えると難しいのが現実です。また、ごみを焼却するとダイ

なぜ、ごみの減量・資源化が必要か



地球を守る最も簡単、最も重要な問題です

オキシソリン類が発生します。これを削減するためにも、ごみを減らすことが求められています。ごみの減量・資源化は、処理費用の節約だけではなく、限りある資源の節約にもなり、地球の温暖化・オゾン層の破壊、生態系への悪影響など、地球環境を守ることにつながります。この地球環境を改善するためには、私たち一人ひとりの努力

が必要で、特にごみの減量は、私たちにできる最も簡単なことであるとともに、最も重要な問題です。

◎次回は「市のごみ・資源の現状について」です。

ごみ減量・資源化シリーズ「ゴミゼロ社会」を、毎月15日号で掲載します。

資源対策課(内54)

環境問題に高い関心



低公害車について説明を聞く山田モニター

資源回収と低公害車

産業まつりモニターレポート

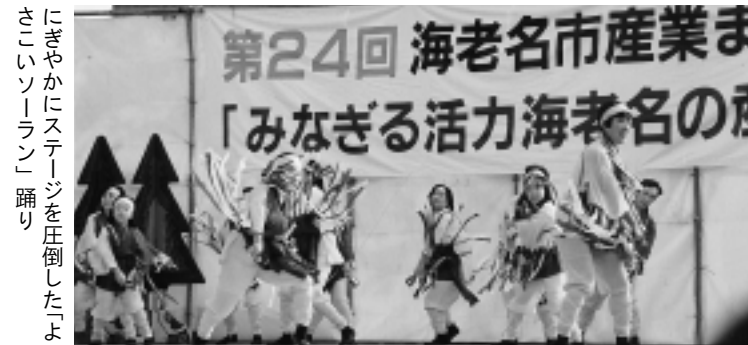
生活と密接、市民も熱心に

去る11月19日、晴天のもと恒例の産業まつりが開催され、家族連れなどでにぎわいました。今回は、「みんなの消費生活展」との同時開催ということもあって、環境問題についての展示コーナーなどにもたくさんの方が足を止めていました。この模様を広報モニターの山田敏夫さんにレポートしていただきました。

開始10分前に着いた会場は、すでに模擬店、農産物、各種商品の販売コーナーにおいて大変な賑わいをみせており、このお祭りに対する市民の人気の高さを感じさせます。産業まつり

は、会場内のいろいろな催しを楽しみながら、海老名市の商工業や農業、それに行政施策などについて周知し、理解を深めるというお祭りですが、会場ではいくつか私の目を引くものがありました。

その一つは、資源回収コーナーです。ここではごみの処理に関するクイズを実施していましたが、多くの家族連れの人たちが挑戦して、コーナーの壁に張り



体験コーナー「ケナフ」の紙すき●農産物も所狭しと大盛況だった●

あぜみち



ハタチのクリスマス

華やかなネオンで彩られたクリスマス。一色の街。そんな中でのある日の家族の会話。「お母さん、今年はクリスマスケーキ作ってくれるの?」「えっ、それくらい自分で買ってきなさい」

その上、友人にクリスマスよ。あげくの果てに「ケーキなんてすっかり忘れてたわ。家族の分もお願ひね。親が学費を払ってあげているんだから、娘だってそれくらいしてくれてもいいでしょ?」ですって。

12月の冷たい風とともに私の心まで寒くなるハタチのクリスマスになりそうです。

よしっ、来年こそは素敵なクリスマスを過ごそうぞっ! (菊地洋子)

毎月15日号で、広報モニターによる四季折々のできごとや話題をとりあげたコラムを掲載します。

また、環境に優しい「ケナフ」の紙すき体験コーナーでは、親子で体験する姿が目につきました。ケナフの試験栽培が、大谷の休耕田を利用して、今年の5月から始まりましたが、このようなコーナーでの周知を通して森林の保護について、少しでも関心が高まってほしいなと思います。

森林保護を周知 「ケナフ」の役割

また、環境に優しい「ケナフ」の紙すき体験コーナーでは、親子で体験する姿が目につきました。ケナフの試験栽培が、大谷の休耕田を利用して、今年の5月から始まりましたが、このようなコーナーでの周知を通して森林の保護について、少しでも関心が高まってほしいなと思います。

人気「よきソラン」

イベントステージにおいても、商工会婦人部などによる「よきこいソラン」のにぎやかな踊りなど各種のアトラクションが催され、人気が集まっています。このお祭りが海老名市の大きなイベントの一つとしてますます発展していったらいいものだと思います。

(さつき町、山田敏夫)